

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	堺市大浜体育館	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市堺区大浜北町五丁	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	30,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2019年2月12日
敷地面積	18,695 m ²	作成者	土生 達哉
建築面積	9,187 m ²	確認日	2019年2月19日
延床面積	12,968 m ²	確認者	外山 博文



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 3.8

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 4.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.6

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 4.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 大浜公園や周辺の景観に配慮し大浜らしい建物として計画を行った。また、自然エネルギーの利用や快適な居住環境を確保するとともに災害時でも機能する施設としている。		その他
Q1 室内環境 ・アリーナに適したレベルの吸音を行っている。 ・置換換気空調方式とし居住域の吹出し温度差を少なくしている。 ・人感センサーによる照明制御を行っている。	Q2 サービス性能 ・バリアフリーとして円滑化誘導基準に準拠している。 ・十分なホワイエスペースを確保している。 ・地元産材の利用。 ・基準法x1.25の耐震性を確保している。	Q3 室外環境(敷地内) ・大浜公園内の立地のため、既存樹木の残置及び積極的な緑化により、周辺景観に配慮している。
LR1 エネルギー ・十分な断熱性能の確保。 ・自然エネルギーの利用。 ・BEMSによるモニタリングで運営面での省エネに配慮した計画。	LR2 資源・マテリアル ・節水型衛生機器の採用。 ・基礎に高炉セメントの採用。 ・堺市木材基本方針による地元産材の採用	LR3 敷地外環境 ・大浜公園の景観に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	堺市大浜体育館	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区大浜北5丁	2.1	A
	主用途/延床面積	集会所 / 12,968.40 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	4	●●●●●
エネルギー削減	3	●●●●●
建物の断熱性	5	●●●●●
安全快適な暮らし	4	●●●●●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	○		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.6	4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	4	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		4.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		3.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	3	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		3.0
建物の断熱性	評価項目	スコア	5	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		5.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	4	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値		4.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.8
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		5.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	○	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		4.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	